

令和6年7月4日

報道機関 各位

**地域にある気象計のデータを活用した小学校理科「天気と気温」の授業
富山大学データサイエンス推進事業**

富山大学では、令和3年度より富山県・富山市と連携をした学校教育、社会人教育、産学官金連携等の各種推進事業を進めています。

その事業の一つとして、県内の高等学校、中学校25校の屋上に気象計を設置し、そこで収集する気温、風向、風速、気圧等の7種類のデータを小・中・高等学校等の学校教育に役立てる取組を行っています。

今年1月には、入善町立入善小学校において本学学生（都市デザイン学部4年）が、気象計データが入善高等学校の屋上にどのように設置されているのか、どのようなデータが収集できるのか等のプレゼンを行いました。

今回は、昨年度より進めている取組として、第4学年理科の授業で実際に気象計のデータを活用した授業を実施いたします。

つきましては、本件について、取材・報道方よろしくお願いたします。

■ 日時及び内容

地域にある気象計のデータを活用した小学校理科「天気と気温」の授業

期 日：7月9日（火）13：30～14：15

場 所：入善町立入善小学校ランチルーム（富山県下新川郡入善町入膳 3945）

概 要：入善小学校近くの入善高校に設置されている気象計のデータを活用して、小学校理科4年生理科「天気と気温」の授業を行います。すでに教科書を使用したこの学習は終わっていますが、自分たちの住む地域の実際のデータを活用して、学習内容について再度考えます。また、現在学習している「暑くなると」の学習にも関連させ、現在と冬や春との気温比較なども気象計のデータを活用して行います。

参加者：第4学年児童

プレゼン担当：富山大学 DS・DX 推進事務室コーディネーター 木下 夕嗣

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学大学院 教職実践開発研究科 教授 長谷川春生

TEL：076-445-6381 e-mail：hasegawa@edu.u-toyama.ac.jp

入善町立入善小学校 教諭 太田浩二

TEL：0765-72-1114（代表）